

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成28年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山こどもの国	所管課	福祉保健部 子育て支援課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和46年5月5日
指定管理者	公益財団法人山梨県青少年協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 454,000㎡ ○施設の内容 ・自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) ・変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡トイレ) ・芝生広場 ・キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場トイレ) ・テラス道 ・ゲーム水路(幅2m、長さ105m) ・花の迷路 120㎡ ・駐車場(乗用車201台、大型車4台) ・自然遊歩道		
主な業務内容	(1)キャンプ場の利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	甲府市及び近郊の都市公園
---------------------	--------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (目標値)
利用者数	施設利用者数	156,864	172,266	143,632	
	事業参加者数	37,534	37,976	53,880	
	利用者数合計	194,398	210,242	197,512	
	目標値	274,242	279,726	285,320	291,026
	目標値設定の考え方及びその理由	平成23年度、平成24年度の実績平均の2%増を平成25年度の目標値と再設定し、以後、前年度の2%増を目標値と設定している。	平成26年度目標値の2%増を目標値と設定している。	平成27年度目標値の2%増を目標値と設定している。	平成28年度目標値の3%増を目標値と設定している。
対26年度比		108.2%	101.6%		
利用率	3.1%	3.8%	4.7%		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成27年度	平成28年度 (計画値)	平成28年度 (実績値)	平成29年度 (計画値)
収入	施設利用料	154,480	266,000	211,120	279,000
	指定管理者委託料	43,651,000	45,719,000	45,719,000	43,567,000
	その他	1,435,691	1,012,000	1,744,677	1,089,000
	収入合計(A)	45,241,171	46,997,000	47,674,797	44,935,000
支出	人件費	27,084,949	32,286,000	29,881,326	30,303,000
	県への納付金				
	管理運営費	15,248,529	14,711,000	14,620,693	14,632,000
	うち外部委託費(B)	7,887,573	7,195,000	7,276,648	7,195,000
	支出合計(C)	42,333,478	46,997,000	44,502,019	44,935,000
収支差額(A-C)		2,907,693		3,172,778	
外部委託比率(B÷C)		18.6%	15.3%	16.4%	16.0%
利用者一人当たりの経費		207.6	160.2	231.5	149.7

5 利用者満足度

実施方法等	<p>【調査項目①②③⑤】 実施時期：平成28年4月～平成29年3月 実施方法：利用者へのアンケート 回答数：1,358人</p> <p>【調査項目④】 実施時期：平成28年4月～平成29年3月事業実施時 実施方法：事業参加者へのアンケート 回答数：237人</p>
-------	---

単位：%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①施設の状況	66.7%	23.3%	4.4%	5.5%
②清掃状況	63.5%	27.5%	5.2%	3.8%
③職員の対応	73.5%	20.6%	2.6%	3.3%
④事業内容	77.1%	19.1%	2.1%	1.7%
⑤施設全般の満足度	78.9%	16.5%	1.8%	2.8%

利用者の意見	<p>【施設・設備】 ①施設が古い。 ②公園内に授乳する場所があれば助かる。 ③施設から移動するとき、途中の案内立て札にあとどれくらいの道のりなのか表示があると安心できる。道を間違えたのかと不安になった。</p> <p>【開館時間】 ①ライオン池の利用時間が16時なら16時までで入場可能にして欲しい。</p> <p>【企画事業】 ①子どもに普段では体験できないことをたくさん体験させていただき感謝している。学校以外の友達が作れたり、親から離れて活動したり、とても良い経験になったとおもう。</p>
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】 ①施設を良い状態で維持していくため、適宜修繕を実施していく。 ②授乳室については、自由広場事務室を適時開放し対応していく。 ③園内の主要な施設への距離表示については再調査を行い、必要に応じて表示内容の変更や新設を検討する。</p> <p>【開館時間】 ①ライオン池など施設の受付時間の扱いについては職員・アルバイトともに指導を徹底する。</p> <p>【企画事業】 ①今後も様々な体験活動をとおして高い満足度を得られるような事業を実施していく。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	定期的に巡回・点検を行うことにより、施設内の安全及び適正管理に努めている。	計画どおり適正に業務執行されている。
運營業務	安全に、楽しく利用できるよう、事前打ち合わせを適切に行い、利用者に対し職員が必要な指導・援助を行った。	計画どおり適正に業務執行されている。
利用状況	利用者数が前年度よりも減少したのは9月10月の天候不順に寄るところが大きい。 また、9月だけで対前年9千人の減少が見られたのは、H28年度はシルバーウィークが大型連休とならなかったことが要因として考えられる。 大型連休とならない場合や天候不順でも人が集まるように工夫していきたい。	子どもを対象とした屋外の施設であるため、その年の休日の状況や天候に影響を受けるのはやむをえないものと考ええる。 更なる工夫を行い積極的な集客を行うこと。
収支状況	全体として、予定どおり執行できた。	燃料費の節約など、支出の削減に努めている。
自主事業	多くの育成団体、ボランティアの協力を得て事業を実施することができた。	参加率の低い事業についてはスクラップ&ビルドを検討するか、事業内容や実施時期などの見直しを行い、参加者の増加に向けた取り組みを行うこと。
利用者満足度	総合的に高い評価を得ている。 引き続き、より良い維持管理・運営を行い、来園者が安全で楽しく利用し、また来たいと思っていただけるよう、スタッフの一人一人が共通認識を持って取り組んでいる。	引き続き利用者の満足度向上に向けた取り組みを全職員に徹底させること。
運営目標の達成状況	施設利用者数、事業参加者数ともに目標値を下回っており、運営目標は未達成である。 前年度と比べ、施設利用者数は減少しているが、これはH28年度は、H27年度と違い大型連休とならなかったこと、天候が不順であったことが要因として考えられる。 一方事業参加者は増加しており努力の成果が見られる。 引き続き目標達成に向け、魅力ある事業展開等を図っていく必要がある。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設については、業務計画書等に基づき適切に管理されている。 施設利用者及び事業参加者数の増加に向けて、広報活動を強化するとともに、利用者のニーズを把握し、サービスの向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、事業内容等の見直しを行っており、魅力ある施設づくりに取り組んでいる。 利用者の増加に向けて、県外でも施設の広報活動を行っている。 利用者の満足度向上のため、業務計画書に沿った適正な施設運営に努めている。	

7 管理体制(組織図)

平成28年4月1日現在



所長	1 人
課長	1 人
一般職員	3 人
契約職員	5 人
合計	10 人